

## 『新しい人生の生き方』 コリント人への手紙第二5章17～21節 2016.4.24(礼拝説教より)

『信仰の創始者であり、完成者であるイエスから目を離さないでいなさい。……それは、あなたがたの心が元気を失い、疲れ果ててしまわないためです。』 ヘブル人への手紙12章2～3節

◆「人生は出会いで決まる」と言われる。人生最大の転機は、自分の神との出会い！罪に死に、神の愛に生きる者として新しく生まれたら、後は成長あるのみ！成長に重要な鍵は、第一に『新しく造られた者』としての明確な自覚である！「古いものは過ぎ去り、全てが新しくなった(17 節)」。「古いもの」とは、神なしに、自己中心に、自分のやり方で生きること！新しさとは、創り主なる神を知り、キリストが神であり、その方と共に歩む者となったこと！イエスは、単なる歴史上の偉人ではなく『生ける神の御子キリスト(マタイ 16:16)』！ある方はクリスチャンホームに生まれ、小さい頃からずっと教会に通っていた。しかし「あなたは、生ける神との個人的な関係があるか」と問われた時、真剣に心から祈り求め、初めて生ける神と出会い、新しく創られる経験をしたという！本当の信仰とは、聖書知識や信仰年数ではなく、生ける神との活きた交わりのこと！日々「自分は新しくされた者」と意識したい！

◆その新しい人生の特徴は、『義(神の目に正しい者)とされた(21 節)』こと。パウロは「キリスト・イエスにある者が、罪に定められることは決してありません(ローマ 8:1)」と告げる。キリストの中にあるか、外にあるかが問題！ノアの箱舟(創世 6～9 章)にあるように、救われるには、とにかく神の救いの方法に従う(箱舟に入る)ことのみ！どんな人生を歩んできたか、善人が悪人かは関係なかった！あなたは、キリストの中にいるだろうか？いまだに外だろうか？イギリスのヴィクトリア女王は、イエス様が『わたしはあなたがたのために天に場所を用意して迎えに来る(ヨハネ 14:1)』との御言葉を聞き、天国に自分の場所があるかと不安になった時、ある牧師の導きでヨハネ 3:16、ローマ 10:9～10 を読み、確信を得た！

◆私たちは、この御国の知らせを伝える『キリストの大使(20 節)』である。神は、罪なき方(イエス様)に世の罪を負わせ、私たちに賠償責任を負わせないという「和解案」を提示された！あなたはこの和解を受け入れた(信じた)だろうか？

★イエス様を信じて罪赦され、100%神に愛されている自覚をもち、今週、誰かに和解のメッセージを届けられるように！